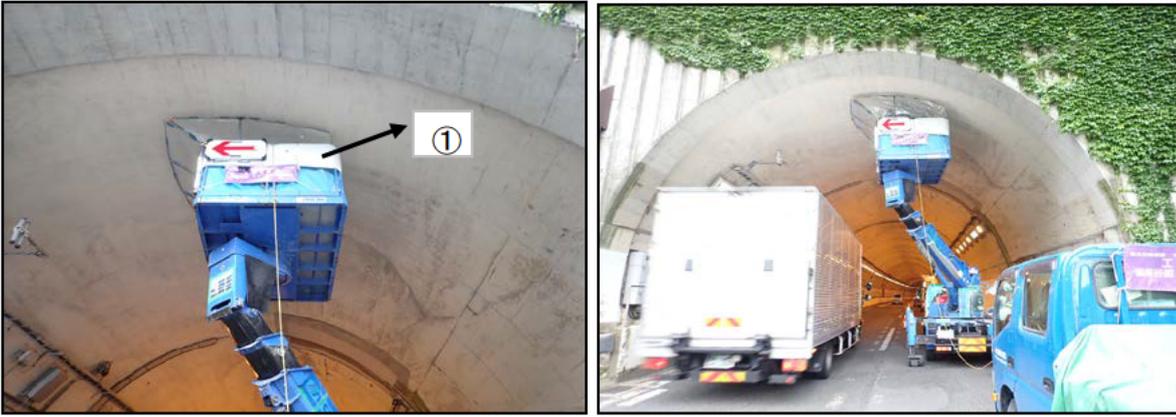


従来の作業状況



供用中のトンネルにおいて、足場を必要とする部位での作業には、高所作業車を使用する事が一般的で、樹脂接着剤やモルタル材の飛散防止を目的とした養生シートを設置する。従来はホワイトシートを使用して養生(①)していたため、高所作業車のバケット操作時、作業員から一般車両の通行状況及びや他の工事車両作業が視認しづらかった。

飛散防止柵養生シートの見える化



ホワイトシートを透明ビニールシートにする事で視認性が向上。

高所作業車上でのバケットの操作時に一般走行車を確認しての移動が可能になった。また一般車の通行が少ないタイミングに合わせてセンターライン付近の作業をする事で一般車の安心感を確保できた。

また、作業する人も密閉間が無くなり、ストレスが少なくなったと好評であった。

